

平成27年度行政評価 事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード				060101010		予算コード		01009700		従事人員(人)		投入コスト(千円)		評価		評価点		一次評価		A	
事務事業名				コミュニティバス事業						正規職員数		0.06		国庫支出金		有効性		B		地域住民の生活に密着した交通の確保については、市町村の役割が極めて重要であり、近隣自治体においてもバス事業者との協調によるコミュニティバスの運行が行われている。今後も交通弱者の交通手段、交通空白地の解消を図るため、地域住民の要望にあったバスの運行が求められる。平成27年度から利用者運賃の無料化、日曜日及び祝日に観光周遊バスを運行。	
担当課				道路公園課						嘱託職員数		0		府支出金		効率性		C			
根拠法令等				市単独事業						臨時職員数		0		市債		妥当性		B			
				■要綱・要領						歳出(千円)		その他				受益者負担		B			
				泉佐野市コミュニティバス運行経費補助金要綱						人件費総額		470		一般財源		32,026					
														減価償却費		0					
														事業費		31,556					
事務事業類型				運営事業						フルコスト(千円)		32,026		緊急性		C		事務事業実施内容		利用人数 68,463人	
実施手法				補助・負担						市民1人当たりコスト(円)		316									
対象										活動指標		H26実績		公的関与		A					
不特定の市民				対象数						運行便数		6,432.0		実施主体・委託化		C					
特に、高齢者・障害者等の交通弱者														他の事務事業との関連		A					
事業の内容														透明性		B					
南海泉佐野駅を起点に、「北回り」「中回り」「南回り」の3コースを巡回する運行系統で、路線バスが運行していない地域の交通利便性の向上を図り、市内主要公共施設などを結ぶ巡回バスを運行。バス事業者と共同事業という位置付けで事業を実施、運行に係る経費の一部をバス事業者に補助を行う。										成果指標		H26実績		財政健全化計画		該当なし					
										年間利用人数		71,655.0		財政健全化の取組		該当なし					
														改革改善プラン達成度		該当なし					
事業の目的										コスト指標		H26実績									
路線バスが運行していない地域や市内主要公共施設などを結ぶ巡回バスを運行することにより、市内の交通利便性の向上、公共施設の利用促進を図る。										利用人数一人当たりの事業費		446.0									